2022 年 12 月 28 日
エーザイ株式会社
安田倉庫株式会社

エーザイと安田倉庫
エーザイの子会社であるエーザイ物流を安田倉庫に譲渡する契約を締結

エーザイ株式会社（本社：東京都、代表執行役 CEO：内藤晴夫、以下 エーザイ）と安田倉庫株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：藤井信行、以下 安田倉庫）は、このたび、エーザイの完全子会社であるエーザイ物流株式会社（本社：神奈川県、以下 エーザイ物流）の全株式を安田倉庫に譲渡する株式譲渡契約を締結しましたのでお知らせします。株式譲渡日は 2023 年 3 月 31 日を予定しています。

エーザイ物流は、1991 年 4 月にエーザイの 100%子会社として設立され、主にエーザイグループ製品の物流関連業務を担い、安定供給に貢献するとともに、サードパーティ製品の取り扱い実績も多く、医薬品物流に特化した豊富な経験とノウハウを有する企業です。

エーザイは、患者様と生活者の皆様の「生ききるを支える」をビジョンとして人々に貢献する医薬品とソリューションの創出に取り組んでいます。医薬品の物流事業環境が大きく変化する中、エーザイは、今回の譲渡により、事業領域の選択と集中をはかり、自社グループ製品のさらなる安定的かつ効率的な供給を追求します。エーザイ物流は、安田倉庫グループの傘下に入ることでシナジー効果が発揮され、同社の持続的成長とさらなる発展に加え、日本における医薬品の安定供給により一層貢献することが期待されます。

安田倉庫は、2030 年のあるべき姿としての「長期ビジョン 2030」と、長期ビジョンを実現するための計画として中期経営計画「変わらず、変える。YASDA Next Challenge 2024」を策定し、更なる成長に向けた事業体制の構築をめざしています。エーザイ物流の持つ医療用医薬品配送ネットワークと安田倉庫グループの持つ倉庫運営経験を融合させることで、安田倉庫グループの成長戦略の重要な柱であるメディカル物流事業におけるサービスの向上、拠点の拡充など、これまで以上に高品質なメディカル物流サービスの実現につながると判断しました。

エーザイ物流は、2023 年 4 月 1 日以降も引き続き、エーザイグループ製品の物流関連業務を担います。また、一定期間を移行期間として定め、その期間中は、エーザイは安田倉庫に対してエーザイ物流の事業継続に必要なサポートを行います。

なお、本件に伴うエーザイの 2023 年 3 月期の業績予想に変更はありません。安田倉庫の 2023 年 3 月期の業績予想にも変更はありません。

以上

本件に関する報道関係お問い合わせ先	
安田倉庫株式会社 業務部　経営企画グループ TEL：03-3452-7316	エーザイ株式会社 PR 部 TEL：03-3817-5120

参考資料

1.　エーザイ物流の概要

名称：エーザイ物流株式会社
所在地：神奈川県厚木市飯山南 2-16-1
代表者：代表取締役社長 宮島 正行
主な事業内容：医薬品、診断薬、治験薬、医薬原料、食品及び食品添加物等の物流業（入出庫・保管・配送）、医薬品製造業（包装・表示・保管）、卸売販売業、倉庫業、その他
資本金：60 百万円
設立年月：1991 年 4 月 1 日
従業員数：65 名（2022 年 3 月 31 日現在）

2.　エーザイ株式会社について

エーザイ株式会社は、患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献する「ヒューマン・ヘルスケア（*hhc*）」を企業理念とし、この理念のもと、人々の「健康憂慮の解消」や「医療較差の是正」という社会善を効率的に実現することをめざしています。グローバルな研究開発・生産・販売拠点ネットワークを持ち、戦略的重要領域と位置づける「神経領域」「がん領域」を中心とするアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患領域において、革新的な新薬の創出と提供に取り組んでいます。

また、エーザイ株式会社は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）のターゲット（3.3）である「顧みられない熱帯病（NTDs）」の制圧に向けた活動に世界のパートナーと連携して積極的に取り組んでいます。

エーザイ株式会社の詳細情報は、https://www.eisai.co.jp をご覧ください。Twitter アカウント @Eisai_SDGs でも情報公開しています。

3.　安田倉庫株式会社について

安田倉庫株式会社は 1919 年の創立以来、倉庫業を中核として物流事業を首都圏から全国に展開し、さらにお客様のニーズにお応えすべく物流サービスをご提供しています。また早くから不動産事業にも力を入れ、両事業の活動を通じ社会の豊かさと夢の実現の為に努力を続け今日に至っております。

安田倉庫グループでは更なる飛躍に向けた事業体制の構築を図るべく、2030 年のあるべき姿を描いた「長期ビジョン 2030」を策定し「世界に誇れる YASDA ブランドと革新的テクノロジーの融合で全てのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指す」ことと致しました。

また、2022 年度からの 3 年間を対象とする中期経営計画「変わらず、変える。YASDA Next Challenge 2024」においては「メディカル物流拠点の拡充と体制の強化」を掲げており、医薬品物流事業の強化を成長戦略の重要な柱と位置付けております。

安田倉庫に関する詳しい情報は、https://www.yasuda-soko.co.jp をご覧ください。